

2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan

応 募 要 領

募集締切

【ベンチャー企業】2019年7月26日（金）正午（日本時間）

【サポート団体】2019年8月30日（金）正午（日本時間）

【連携イベント】2019年8月30日（金）正午（日本時間）

2019年6月

経済産業省

運営委託先：株式会社日本総合研究所

目次

I. 開催概要.....	2
1. 背景.....	2
2. 目的.....	2
3. 開催概要.....	2
4. プログラム案.....	3
II. 募集内容・方法.....	3
A. ベンチャー企業等.....	3
1. 参加のメリット.....	3
2. 募集テーマ.....	3
3. 応募資格.....	4
4. 応募方法.....	5
5. 主な選考基準.....	5
6. 選考の流れ.....	5
7. 留意事項.....	6
B. サポート団体.....	6
1. 参加のメリット.....	6
2. 応募資格.....	6
3. 応募方法.....	7
4. 主な選考基準.....	7
5. 結果通知.....	7
6. その他.....	7
C. 連携イベント.....	8
1. 参加のメリット.....	8
2. 応募資格.....	8
3. 応募方法.....	8
4. 主な選考基準.....	9
5. 結果通知.....	9
III. 問い合わせ先.....	9

I. 開催概要

1. 背景

我が国は、世界に先駆けて超高齢社会に突入し、社会保障費の増加や、生活習慣病・認知症の増加、医療格差、介護施設・人材の不足等の社会的な課題が現実となっており、それらの課題を解決し、国民の健康に対する多様なニーズに対応する新たなヘルスケア産業の継続的な創出と発展が必要となっています。

経済産業省では、「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト」等を実施し、国内のヘルスケア分野の課題解決に資するベンチャー企業等を発掘、支援してきました。その中で、超高齢社会への対応につながるユニークで効果的なサービスが見出されてきました。それらの優れたサービスを国内外に発信することに加え、超高齢社会への対応に資するサービス及び製品の研究開発フィールドとしての日本の有用性を発信することを目的に、ビジネスマッチングを行う国際会議として、昨年度に続き、「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan」（以下、「当サミット」）を開催いたします。

2. 目的

以下を目的に当サミットを開催します

- ・ 超高齢社会の先進国である日本には課題解決検討に向けた糸口となるニーズが集積していること、日本がサービス及び製品の研究開発フィールドとして有用であること、日本をフィールドに優れたサービスが開発されていることを国内外に発信することで、国内外の企業や投資家等からの日本国内のヘルスケアビジネスへの投資を活性化すること
- ・ 超高齢化社会の日本をフィールドにユニークかつ効果的なヘルスケア産業が創出され、日本だけでなく世界の健康寿命延伸につなげること

3. 開催概要

- 名称：「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan」
- 日時：2019年10月16日（水）・17日（木）いずれも10:00～18:00
- 場所：室町三井ホール&カンファレンス（東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー 3階）
- 主催：経済産業省
- 共催（予定）：内閣官房 健康・医療戦略室、厚生労働省、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
- 連携イベント（予定）：第46回国際福祉機器展（9/25～27）、BioJapan 2019（10/9～11）、デジタルヘルス DAYS2019（10/9～11）、ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット（厚生労働省主催）（10/9～11）、ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト（経済産業省主催）（日程未定）、CEATEC2019（10/15～18）

4. プログラム案

- 基調講演
- ベンチャーピッチ

テーマ①Aging

テーマ②Quality Digital Health

- パネルディスカッション
- 交流会

II. 募集内容・方法

当サミットに参加いただける「ベンチャー企業等」、「サポート団体」、及び当サミットと連携いただける「連携イベント」を募集いたします。

なお、当サミットにご参加いただく「ベンチャー企業等」、及び「サポート団体」は、いずれのセッションにも参加いただけます。

A. ベンチャー企業等

当サミット内で行うベンチャーピッチに登壇する企業を募集します。応募に際しての資格要件・応募方法は以下の通りです。

1. 参加のメリット

- ・ ベンチャーピッチへの登壇を通じ、国内外に対して自社の取り組みを発信する機会が得られます。
- ・ サポート団体とのマッチングの機会を通じ、国内外におけるビジネス開発のきっかけが得られる可能性があります。
- ・ 連携イベントへの登壇・出展の機会を得られる可能性があります。

2. 募集テーマ

募集テーマは、①Aging、及び②Quality Digital Health です。どちらかを選んで応募してください。

①Aging

[概要]

- ・ 高齢社会、超高齢社会を迎える中で、様々な製品・サービス、仕組み、環境等によるアプローチで、高齢者の Quality of life (QOL)を維持し、高齢者だけでなくその家族や介護従事者等を含めて周囲の人々もいきいきと健康的に安心して生活することのできる環境が整備された社会

[サービス・商品例]

- ・ 超高齢社会に対応した、高齢者ケア・サポートに資するサービス
- ・ 高齢者の QOL 向上に資するサービス
- ・ 生涯現役社会を実現する社会環境づくりに着目したサービス
- ・ 認知症予防や介護予防に資するサービス
- ・ サービスだけでなく、医療機器や福祉機器を含む

②Quality Digital Health

[概要]

- ・ ある特定の目的をもって集積された、信用性の高い、限定されたデータセットを利活用すること
- ・ デジタルテクノロジーを利用することで既存のヘルスケアサービスの限界を補い、サービスの向上が図れること
- ・ 質の高いデータを集めて利活用するために、データ提供者に対し、明確なゴール、取組、結果を開示し、プライバシーや倫理的問題を重視することによって、国内外におけるデジタルヘルスの社会的懸念を払拭できること
- ・ データのクレンジングコストが不必要に発生せず、データの精度が担保されたサービスになること
- ・ エビデンスベースの、信用ある精度の高い新たなヘルスケアソリューションが提供できるようになること
- ・ 学者、専門家、企業など幅広くグローバルに受け入れられるサービスになること

[サービス・商品例]

- ・ 医療、介護の効率や効果を向上させるサービス
- ・ 疾病の早期予測や重症化予防に資するサービス
- ・ 保険者機能の強化や効率化につながるサービス

3. 応募資格

- 法人格を有する団体・企業及びそれらに所属するプロジェクトチーム、若しくは、個人事業主であること
- 選択したテーマに該当する製品・サービスを有すること
- コンテスト等で受賞経験があること
- 「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan」(ベンチャーピッチは2019年10月16日(水)を予定。東京で開催)に参加できること

- 英語によるプレゼンテーション、質疑応答ができること
- 反社会的勢力でないこと、及びこれらとの関係を有していないこと

4. 応募方法

【応募締切】2019年7月26日（金）正午（日本時間）

【応募方法】

所定のエントリーシート（「エントリーシート_ベンチャー企業用.xlsx」）をダウンロードし、応募期間中に以下の提出先 E-mail アドレスまでファイルを添付してお送りください。

【応募書類提出先】

E-mail：200010-meti_WASS@ml.jri.co.jp

※メールをお送り頂いた方に対し、運営事務局より「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan 応募書類受領」というタイトルの確認メールを送信します。応募書類送付後、3営業日以内に確認メールが届かない場合には、応募用紙が受領されていない場合がありますので、運営事務局まで必ずお問い合わせください。

5. 主な選考基準

選考は有識者等で構成される選考委員によって、以下の観点から選考いたします。

- ・新規性・技術革新性
- ・国際展開性・将来性
- ・社会的課題の解決に資するインパクト 等

なお、選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

6. 選考の流れ

まず、書類選考にて、10月16日のサミット当日に登壇いただく企業を選定します。必要に応じて、書類選考に加えてヒアリングまたはプレゼンテーションによる選考を行う場合があります。サミット当日に公開プレゼンテーションによるビジネスコンテストを行い、グランプリを決定いたします。

【書類選考】

結果発表：2019年8月中旬（予定）

可否に関わらず、エントリーシートに記載の「連絡先」宛に、結果をEメールで通知します。書類選考通過者（「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan」参加候補者）には、その際にコンテストの詳細な日時・会場等をお知らせします。

【コンテスト（サミット当日の公開プレゼン）】

開催日時：2019年10月16日（水）10:00～18:00（開催時刻は予定）

開催場所：室町三井ホール&カンファレンス（東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー 3階）

結果発表：選考結果は同日に発表いたします。

選考結果の発表に続き、表彰式を実施いたします。

7. 留意事項

- 締切日時後の応募は、如何なる理由でも受け付けできません。
- 応募書類に空欄などの不備がある場合は、選考の対象となりません。
- 本応募要領に示された様式以外での応募は、認められません。
- 応募後の書類等の変更・差し替えは、認められません。
- 選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。
- 最終選考・表彰式は一般公開で行います。特別なノウハウや秘密事項については応募者の責任において法的保護の対策をした上で、公表しても差し支えない範囲で応募してください。
- 応募にあたり発生した諸経費、及びサミットへの参加のための交通費・宿泊費等は、自己負担となります。
- BioJapan2019、ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット、CEATEC2019への出展及びピッチの機会を無償で提供されることがあります。参加希望の有無についてエントリーシートに記載してください。ただし、これらのイベントに参加される場合でも、10月16日の当サミット開催中は当サミット会場にお越してください。なお、出展とピッチの枠数には制限がございますことをご容赦ください。

B. サポート団体

当サミットに登壇するベンチャー企業のビジネスを支援する企業を募集します。応募に際しての資格要件・応募方法は以下の通りです。

1. 参加のメリット

国内外のベンチャー企業について情報を収集でき、マッチングの機会を通じて自社のビジネス開発等につながる可能性があります。

2. 応募資格

- 法人格を有する団体・企業であること
- ベンチャー企業への出資や協業等の実績があること、あるいは出資や協業等の意向があること
- 「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan」（ベンチャーピッチは2019年10月16日

- (水)、東京で開催)に参加できること
- 英語によるディスカッションができること
- 反社会的勢力でないこと及びこれらとの関係を有していないこと

3. 応募方法

【応募締切】2019年8月30日（金）正午（日本時間）

【応募方法】

所定のエントリーシート（「エントリーシート_サポート団体用.xlsx」）をダウンロードし、応募期間中に以下の提出先 E-mail アドレスまでファイルを添付してお送りください。

【応募書類提出先】

E-mail : 200010-meti_WASS@ml.jri.co.jp

※メールをお送り頂いた方に対し、運営事務局より「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan 応募書類受領」というタイトルの確認メールを送信します。応募書類送付後、3営業日以内に確認メールが届かない場合には、応募用紙が受領されていない場合がありますので、運営事務局まで必ずお問い合わせください。

※サポート団体の登録費用、及びサミット当日の参加費用は発生いたしません。

※応募にあたり発生した諸経費、及びサミットへの参加のための交通費・宿泊費等は、自己負担となります。

4. 主な選考基準

事務局あるいは有識者等で構成される選考委員によって、以下をポイントとして、提出書類をもとに選考いたします。

- ・ベンチャー企業等への投資や協業等の実績
- ・想定される支援内容

書面による選考に加えて、必要に応じて面談をいたします。なお、選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

5. 結果通知

【予定時期】2019年9月上旬

合否に関わらず、エントリーシートに記載の「連絡先」宛に、結果をEメールで通知します。参加企業には、その際にコンテストの詳細な日時・会場等をお知らせします。

6. その他

経済産業省では、ヘルスケア産業におけるベンチャー企業等の支援やイノベーションの創出を目的に、2019年4月にヘルスケアやライフサイエンスのベンチャー企業等による支援をワ

ンストップで行う相談窓口「Healthcare Innovation Hub（イノハブ）」を設置いたしました（参照：https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/innohub.html）。この取組において、自身が持つノウハウ等を用いて、ベンチャー企業等の相談者に対して支援を行う事業会社や投資家、自治体等の団体である「サポーター団体」を募集しています。InnoHubのサポーター団体としての活動に興味がある方は、200010-meti_WASS@ml.jri.co.jpまでご連絡ください。

なお、既にInnoHubのサポーター団体として登録いただいている団体については、別途、事務局より本サミットへの参加意向を確認しますので、エントリーは不要です。

C. 連携イベント

ヘルスケア分野のビジネス活性化に関わるコンテストやビジネスマッチング、キャンプ・アクセラレーション等のイベントを連携イベントとして募集します。当サミットと各々の連携イベントについて相互に発信、紹介を行なうことを想定しています。特に、当サミットを開催する10月16～17日前後に開催予定のイベントや、当サミットで登壇したベンチャー企業等に登壇・出展等の機会をいただけるイベントを募集します。

1. 参加のメリット

当サミットと相互にイベントの広報、情報発信を行うことで、集客数の増加につながることが期待されます。また、InnoHub ネットワークにおいても、イベント情報を広報・発信いたします。（「B.サポーター企業・団体」「6.その他」を参照）

2. 応募資格

- イベントの内容が、ヘルスケア分野のビジネス活性化に関わるコンテストやビジネスマッチング、キャンプ・アクセラレーション等であること
- 主催団体が、反社会的勢力でないこと及びこれらに関係を有していないこと

3. 応募方法

【応募締切】2019年8月30日（金）正午（日本時間）

【応募方法】

所定のエントリーシート（「エントリーシート_連携イベント用.xlsx」）をダウンロードし、応募期間中に以下の提出先 E-mail アドレスまでファイルを添付してお送りください。

【応募書類提出先】

E-mail：200010-meti_WASS@ml.jri.co.jp

※メールをお送り頂いた方に対し、運営事務局より「2nd Well Aging Society Summit Asia-Japan 応募書類受領」というタイトルの確認メールを送信します。応募書類送付後、3営業日以内に確認メールが届かない場合には、応募用紙が受領されていない場合がありますので、運営事務局まで必ずお問い合わせください。

4. 主な選考基準

事務局あるいは有識者等で構成される選考委員によって、以下をポイントとして、提出書類をもとに選考いたします。

- ・ イベントの内容、実績、インパクト、ネットワークの広がり等

書面による選考に加えて、必要に応じて主催団体と面談をいたします。なお、選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

5. 結果通知

【予定時期】2019年9月上旬

合否に関わらず、エントリーシートに記載の「連絡先」宛に、結果をEメールで通知します。

Ⅲ. 問い合わせ先

【応募について】株式会社日本総合研究所（運営事務局）

E-mail：200010-meti_WASS@ml.jri.co.jp

【政策的背景等について】経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

担当者：岡崎、鈴木

TEL：03-3501-1790

E-mail：healthcare-venture@meti.go.jp

以上